

参加無料

第81回バリアフリー推進勉強会

Supported by

日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION



一般社団法人日本福祉のまちづくり学会全国大会連携セミナー 旅客船における バリアフリー化推進セミナー@大阪

写真は、バリアフリー施設整備助成を活用した船舶「さんふらわあ くれなゐ」(株式会社商船三井さんふらわあ)

共生社会を実現するため、“誰もが使いやすい“という視点で、施設やサービスを作り上げることが求められます。特にハード面は、一度整備すると、容易に改善できないことも多く、設計段階から障害当事者の参加や利用を想定したきめ細やかな検討が必要となります。

本セミナーでは、当事者参加の意義並びに障害当事者の視点から見た旅客船利用時の課題などを共有し、今後の旅客船におけるバリアフリー化整備のあり方を考えます。

日時 2026年8月28日(金)
15:00～16:55 (予定)
(受付開始14:30～)

会場 ATCエイジレスセンター
セミナールーム

福祉機器等の展示会場の見学ができます

(大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビルITM棟11F)

プログラム概要

【基調講演】
施設整備における当事者参加の必要性

DPI 日本会議 副議長／NPO法人ちゅうぶ 代表理事
尾上 浩二 氏

【話題提供①】
旅客船利用の実際と今後のバリア
フリー化への期待

NPO法人ゆに 理事
／立命館大学生存学研究所 客員研究員
安田 真之 氏

【話題提供②】
聞こえないバリアへの気づきと
今後の期待

NPO法人日本補助犬情報センター 理事
／日本聴導犬パートナーの会 代表
松本 江理 氏

【お問合せ先】

(公財) 交通エコロジー・モビリティ財団
企画調査部バリアフリー推進グループ【担当：高橋、神野】
E-mail ; benkyou0828@ecomoto.or.jp 電話 ; 03-5844-6265

プログラム詳細

開会挨拶・趣旨説明

(公財) 交通エコロジー・モビリティ財団 企画調査部長 澤田 大輔

旅客船におけるバリアフリー化の課題～実態調査を通じて～

(公財) 交通エコロジー・モビリティ財団 企画調査部 高橋 徹

【基調講演】施設整備における当事者参加の必要性

DPI日本会議 副議長／NPO法人ちゅうぶ 代表理事 尾上 浩二 氏

障害者も快適に移動できるインクルーシブ社会の実現のために、施設整備では何が課題で何が必要か、障害当事者の代表として全国各地を訪ね、内閣府のアドバイザーとして活躍している経験も踏まえ、ご講演していただきます。

【話題提供】旅客船利用の実際と今後のバリアフリー化への期待

NPO法人ゆに 理事／立命館大学生存学研究所 客員研究員 安田 真之 氏

旅客船利用を重ねるなかでの視覚障害当事者としての気づきや、旅客船事業者の皆様とともに考えたい望ましい対応などについて、お話しいただきます。

【話題提供】聞こえないバリアへの気づきと今後の期待

NPO法人日本補助犬情報センター 理事／日本聴導犬パートナーの会 代表 松本 江理 氏

旅客船を利用する際など、聴覚障害当事者ならびに聴導犬ユーザーのバリアへの気づきや、旅客船事業者の皆様への今後の期待について、お話しいただきます。

質疑応答

対 象

公共交通事業者、旅客船の設計・建造に関わる方、行政担当者、障害者団体、バリアフリーの取組にご興味がある方。お気軽にご参加ください。

申込方法



▲申込フォーム

左記の申込フォームからお申込みください。

または benkyou0828@ecomoto.or.jp 宛に
①氏名、②メールアドレス、③貴社名(団体名)、
④参加者(全員)をご記入の上、送信ください。

【申込〆切】 **2026年8月21日(金)**

【情報保障】文字通訳や手話通訳などの情報保障が必要な場合は、**8月14日(金)までに**その旨の記載を加え、お申込みください。

介護・福祉・健康関連の展示を見学できます！(10:00～17:00)

見学無料

入退場自由

▼パンフレット

<https://www.ageless.gr.jp/wp/wp-content/themes/atc-2024/common/pdf/agelessinfoA4jp202204.pdf>



会場アクセス

ATCエイジレスセンター セミナールーム

「トレードセンター前」駅直結

<https://www.ageless.gr.jp/about/>

